

## 留学経験者からのメッセージ

留学の最大の意義は「出会い」です。私は国を超えて初めて本質的に人と出会い関わり合うことを知りました。その「出会い」は向こうから勝手にやってきたものではなく、自ら行動したことで得られたものです。留学中の私はとにかく能動的でした。期間が限られているからこそ「日本ではできないこと」「今しかできないこと」を強く意識しました。期間が限られているのは留学だけでなく、大学生活やこの人生でもあります。留学は私の価値観を深める大きなきっかけになったと同時に、今の私を支えてくれる経験になりました。／Spring15週(米国・ボストン)／3年相川仁有子



就活に向けて、大学での学びを異文化の中でアウトプット出来る機会になると考え参加を決意しました。私は留学中、自国の文化を海外の方々に自分の言葉で伝えることの難しさを痛感しました。同時に外国人の日本文化への関心度の高さを感じることができました。本プログラムは英語力不問です。私も初めは英語力に不安がありましたが、渡米前に言語交流プログラムに参加したことが自信につながりました。1ヶ月という短い期間ですが、英語での授業や異文化交流だけではなく他学科・他大学に人脈のできる、かつ観光も楽しめるといった点でも非常に充実したプログラムです。現地では日本語のサポートやレベル別授業もあります。英語に苦手意識がある方もぜひ積極的に挑戦してみてください。／2023年度ボストンサマーセッション／4年八木あかり



私は中国：大連理工大学との、日中の文化交流を目的とするプログラムに参加しました。第二外国語として中国語を学んだことをきっかけに中国に興味をもち、いつか行ってみたい、また日本語や日本語教育を学ぶ中で、日本との違いを自分の目で知りたい、という気持ちが芽生え、参加を決めました。実際に行き、文化体験や中国の学生との交流を通じてテレビやネットからだけでは分からない、リアルな中国を感じることができ、価値観が広がりました。日文なのに中国？中国語？と思う方もいるかもしれませんが、他文化・他言語を学ぶことは共通点や相違点を発見し、日本文化・日本語への理解をより深めることができます。日本語を学ぶ日女生だからこそその外国語を学ぶ価値があると思います。／2023年度大連理工大学短期サマープログラム(中国)／4年清水美有



昭和女子大学には、多くの留学プログラムがあります。その中から、日文の学生が、参加しやすいプログラムを紹介します。いずれも休学せずに参加できます。

### 長期プログラム

時間をかけてじっくり学びたい人は、1学期または2学期の研修があります。参加する時期としては2年生の前期・後期を推奨しますが、3年生の前期でも参加可能です。申し込み時期は、行きたい学期の約1年前です。2年生の前期に行きたい場合は、1年生の6月上旬までに、2年生の後期に行きたい場合は1年生の1月上旬までに申し込みます。

### 短期プログラム

単なる海外旅行にはとどまらない学習経験のできる所が短期プログラムの魅力です。大学の授業のない期間を利用するので、1年生から4年生までいつでも参加できます。外国語のスキルや長期間の海外研修に自信がない人にも、また、少ない費用負担で海外研修を体験したい人にも、おすすめです。

### 注意すべきこと

#### ① 進級要件単位について：

日文では2年生から3年生への進級要件単位を60単位に定めています。留学を考える場合、1年生のときからしっかりと履修計画を立てましょう。

#### ② 費用について：

長期プログラムは、本学学納金がプログラムの学費に充当されます。学納金のほかに、滞在費や生活費が必要です。

#### ③ 奨学金の種別：

\*1 無利子貸与型奨学金 \*2 給付型奨学金

プログラムの内容・費用・日程等は変更になる場合があります。最新情報は国際交流センター(CIE)で確認できます。CIEのウェブページのQRコードはこちら



### 留学支援

国際交流センター(CIE)では、留学に関する様々な支援・相談を随時行っています。CIEスタッフだけでなく、留学経験者や留学アドバイザーに相談できます。

#### ▼ 日文オリジナル

##### 留学カフェ

日文の留学経験者がこれから留学する人の相談に応じます。

##### TOEIC受験支援

1年次に1回無料。他に受験料補助、高得点者には報奨金制度があります。

#### ▼ 大学全体

##### Power English

毎日40分×年間100回の大学公認の学内でのネイティブ講師による英語講座(有料)です。

##### Study Abroad Preparation

ボストン長期留学予定者のための一般教養科目です。

##### 英語力待生制度

英語強化特別プログラムの受講が可能です。

#### 問合せ

日文教授室：03-3411-5019  
国際交流センター：ciestaff@swu.ac.jp

## MORE INFO

もっと沢山の体験談や  
コロナ禍対応などはウェブで



グローバルな視点でものごとを捉えることは、普通のことになりつつあります。異なる文化的背景を持つ人々とコミュニケーションする経験を重ねることや、日本がどのように外国から見られているかを知ることなど、外国語のスキルにとどまらない、グローバルなマインドセットを持つことが求められています。それは4年後、社会に出るときに求められる能力のひとつと言えるでしょう。

## 日文留学ガイド 2024 STUDY ABROAD GUIDE 昭和女子大学 人間文化学部 日本語日本文学科

SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY  
DEPARTMENT OF JAPANESE LANGUAGE AND LITERATURE

日本語日本文学科には、洞察力や言語運用能力を身につけ、社会活動に貢献できる人、多様な文化的背景を理解し、さまざまな人々と協働して行動できる人になるための学びが用意されています。その学びのひとつに海外研修を加えてみませんか。グローバルなマインドセットを育てるための、単なる旅行では得られない経験が待っています。

## セメスタープログラム

長期 | 英語 | 春期 (19週間 3月~7月)・秋期 (15週間 9月~12月)

昭和ポストンで学ぶプログラム。日文の学生は日本語教室ボランティアもできます。昭和ポストンの中にある寮を利用するので、安全にアメリカでの生活を体験できるおすすめプログラムです。レベルに合わせた少人数制の授業で、初めての留学でも安心です。外国の文化を体験することで自国の文化を再認識でき、その後の学びにも役立てられます。日文の学英には春期を推奨しています。

### ▼1学期で修得できる単位 合計18単位

- ①外国語6単位……レベル別の英語集中学習3科目
- ②一般教養4~6単位……アメリカ文化の理解を深める実習や講義2~3科目
- ③専門科目6~8単位……日文の学生は8~9科目(「ポストンの日本美術、ロードウェイミュージカル、児童文学、日本語教授法」など)の中から3~4科目を選択

### ▼このプログラムに参加するために

英語力は問いませんが、たとえば、2年生の前期に行きたい人は、1年生のうちに、英語の授業で4単位+留学する人のための英語の授業2単位をとり、TOEICにもチャレンジしましょう。また、一般教養科目で外国文化などを学んでおくのもよいでしょう。教職の資格を取る人は、履修について個別に相談に応じます。その他、GPA2.0以上など条件があります。



昭和ポストンには300人以上が滞在できる寮と教室棟、食堂、図書館、フィットネスルームなどがあります。日本人看護師やバイリンガルスタッフもいます。周辺は緑あふれる閑静な住宅街です。

### ▼費用

ポストン滞在費約\$7700+渡航費など  
学費は学納金を充当(昭和学園奨学金対象※1)



## 交換認定留学

長期 | 中国語・韓国語・英語等 | 前期 (2月中旬~7月)・後期 (8月~2月)

中国や韓国、ヨーロッパ等の本学協定大学で学ぶプログラム。中国では上海交通大学、韓国ではソウル女子大学校や国民大学校などが留学先に選ばれています。

### ▼1学期で修得できる単位 平均10~15単位

### ▼このプログラムに参加するために

留学したい国の言語の授業を外国語科目として履修し、検定試験にもチャレンジするとよいでしょう。留学のためには各留学先の応募資格を満たす必要があります。(GPA3.0以上など条件あり)



### ▼費用

上海交通大学(寮費約13~24万円+生活費約15万円)  
ソウル女子大学校(寮費約11万円+生活費約12万円)  
国民大学校(寮費免除、生活費約12万円)  
留学先の学費は本学学納金を充当  
別に渡航費・保険料などが必要  
奨学金制度あり



## 日本文化プログラム

短期 | 英語 | 春休み期間中 (2月中旬~下旬)

留学プログラムの中で一番短い研修で、昭和ポストンに滞在するので安心して参加できます。「外から見る日本」をテーマに日本文化や歴史を英語で学びます。ジャポニズムに興味のある人、美術館や博物館、図書館に興味のある人には特におすすめです。英語の授業やフィールドトリップを通して、異文化を体感すると同時に英語力の向上のきっかけもつかめます。

### 【修得できる単位】 専門科目「比較文化」2単位

【費用】約\$2130(昭和学園奨学金対象※1)+渡航費など

【申し込み時期】参加希望の年度の10月頃



ポストンは世界でも有数の学術都市、歴史の古い街です。治安もよく、美術館巡りやフリーダムトレイルで歴史にまつわる場所を巡ることもできます。シーフードもおいしいですよ。

## ポストンサマーセッション

短期 | 英語 | 夏休み期間中 (8月中旬~9月初旬)

昭和ポストンで英語を学びながら9つの専門分野(アメリカ文化、アメリカ・ビジネス、ミュージアム&アート・コレクションズ、ホスピタリティほか)からひとつ選択します。午前は英語の授業、午後は分野ごとの専門の授業とフィールドトリップを行います。日本語のサポートがつくので、専門知識もしっかり吸収でき、各分野の現場を体感できます。

### 【修得できる単位】 英語2単位、一般教養1単位

【費用】約\$3600+渡航費など(昭和学園奨学金対象※1)

【申し込み時期】参加希望の年度の5月初旬



## TUJ単位互換プログラム

長期 | 英語 | 年3期 (8月下旬~12月中旬/1月下旬~12月中旬/5月下旬~7月下旬)

昭和女子大学に隣接するテンブル大学ジャパン(TUJ)で日本にいながらアメリカの大学の語学コースで英語を集中的に学んだり、英語上級者は正規授業を履修したりすることができます。プログラム参加学期中にTUJでの授業のみを履修するタイプと、本学の授業を履修しながら1~2科目のみTUJの正規科目を受講するタイプがあります。

### ▼1学期で修得できる単位 3~12単位

### ▼このプログラムに参加するために

セメスタープログラム同様、学内の英語の授業を履修するのはもちろんですが、TOEFLやIELTS等受験しておく必要があります。昭和女子大学での成績基準もあります。(GPA2.0以上)

▼費用 学費は学納金を充当



## 日本語教育海外実習

短期 | 主に夏休み期間中 (9月中旬)

海外の協定大学日本学科で現地の学生に日本語を教える2週間の実習を行います(2023年度実績韓国5名)。現地の日本語教員の指導のもと、日本語の授業を実施し、日本文化を紹介します。日本語を学ぶ現地大学生との交流の機会もたくさんあります。海外の日本語教育現場で教師に何が求められるかを、経験を通して学ぶことができます。所定の日本語教育科目を履修した2年生以上の学生を対象とします。

### 【修得できる単位】 日本語教育Ⅱ(日本語指導実践(2))1単位

【費用】渡航費・宿泊費等として15万円(インドネシア)、10万円(ベトナム)  
(本学グローバル奨学金対象※2)

【申し込み時期】履修する学期の初め頃に募集・選考を行う



## 協定校プログラム

短期 | 英語・西語・韓国語・中国語 | 夏休み・春休み期間中

学習したい外国語や目的、参加したい時期により、プログラムを選択することができます。

### 【修得できる単位】 2~4単位

【費用】約40~80万円(渡航費含む)

(本学グローバル奨学金対象※2)

【申し込み時期】夏休み:5月中旬  
春休み:10月下旬~11月上旬



## 私費認定留学

長期 | 英語ほか

本学指定の私費認定留学の応募要件及び、希望する留学先の応募要件を満たした上で学内応募をし、選考に通れば参加ができます。留学先は海外の大学または大学附属の語学学校であれば、自由に選択できます。費用は、本学学費のほかに留学先のプログラム費用が必要です。プログラム費用は、留学先によって異なります。現地大学の学部プログラムの授業を履修する場合は、本学授業料相当額の奨学金が支給されます。

英語力強化特別プログラムに参加し、できるだけ毎日英語に触れる機会を自ら作っていました。このプログラムでは年に2回、TOEICの補助金が付いています。無料でTOEICを受けられることをモチベーションに学習していました。特に私が意識していたのは隙間時間の活用です。常にTOEICの単語帳を持ち歩き、覚えられない単語は何度も印をつけてみるようにしていました。日文に所属していると、母国語に触れる時間が圧倒的に多いです。その点に加えて英語科目の履修が一年生で全て終了してしまうため、自分から英語に触れる時間を作らないと持っている英語力を維持することは難しいと考えました。そこで私はこのプログラムに加えて毎日30分の英会話も続けてきました。「日文だから英語はやらなくてもよい」ではなく、日本語も英語もできる学生を目指して、ぜひこのプログラムに参加してみたいかでしょうか。/4年佐藤愛莉



英語力強化特別プログラム参加

日文の学生の中には英語が苦手という方も多いと思います。私も英語に苦手意識があり、あまり勉強する気が起きませんでした。しかしコロナが収束して久しぶりに台湾に旅行した際に、中国語が出来ないので英語を使うしかなく、英語は世界共通語だと改めて感じました。また現在参加している大学の留学生支援活動でも、英語が話せたらもっと留学生を安心させてあげられたのにと感じる事が多く、英語が大切なコミュニケーション手段だと学ぶことができました。日本に住んでいると英語を使う機会がありませんので、日文の報酬金制度はここまで出来たという目標にもなりますし、モチベーションを高めてくれました。/4年保木薫



TOEIC 報奨金制度利用

私が台湾に留学したいと考えた理由は二つあります。一つは、中国語が好きであるということです。1年生で履修した中国語(入門)の授業で、発音の響きや中国の文化に惹かれ、中国語の学習に興味を抱きました。二つ目の理由は、中国文学に興味を持っていたことです。私は平安時代の日本文学を専攻したいと考えており、以前から平安時代の日本文学と関係性の深い、唐代の中国文学に関心がありました。平安貴族の教養であると言われた『白氏文集』『文選』『史記』などを中心に、様々な中国文学に触れたいと考え、留学という道を選択しました。/3年岡田弘未



留学支援